



鹿児島県立鹿児島中央高等学校

SSHニュース

第8号

SSH
Super Science Highschool



SSH科学講演会

本校では、日本を代表する研究者を講師とした「SSH科学講演会」を実施しています。今年度は10月23日、理化学研究所の戎崎俊一先生、林崎良英先生に「研究のススメ」と題して講演していただきました。



戎崎先生は宇宙物理、林崎先生は予防医療の分野で世界を股にかけて活躍されている研究者です。



大変権威のある先生方ですが、講演会ではご自身の研究について面白おかしく話をしていただきました。講演会後のアンケートでは「研究が好きなことが伝わりました。」「好きなものに打ち込める事が素晴らしい、自分もそういうものを見つけない。」等の感想が多く見られました。

理化学研究所ってなに？

日本で唯一の自然科学の総合研究所です。1917年(大正6年)に「国民科学研究所の必要性」が求められ、渋沢栄一氏を設立者総代として創立されました。

物理学、工学、化学、数理・情報科学、計算科学、生物学、医科学などの幅広い分野の研究が行われて

います。国内に10箇所(本部：埼玉県和光市)、海外に5箇所の研究拠点をもち、日本の最高峰の研究所として知られています。(理化学研究所HPより)



県生徒理科研究発表大会

11月1日に「第26回鹿児島県生徒理科研究発表大会」が宝山ホールで行われました。県内で行われる自然科学の発表会として最も大きな発表会です。



「物理」、「化学」、「生物」、「地学」の4部門で発表が行われ、研究の成果を報告します。



理数科や科学部の発表が多い中、本校は「探究Ⅱ」で行った研究の発表も行いました。研究時間が圧倒的に少ない状況でしたが、よく自分の考えをまとめ、審査員の質問にも懸命に答える様子が見られました。



審査の結果、物理部門で本校2年の木下君・1年の寺師君の研究チームが「振り子磁石と鉄球のカオス的な現象について」という研究テーマで九州大会(宮崎市)出場権を獲得しました。おめでとうございます！

発行：SSH推進部広報係
令和元年 11月 発行